



北小だより

学びいっぱい
やさしさいっぱい
元気いっぱい

令和7年6月18日(水)

発行者：福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

1学期のしめくくりに向けて～全校集会での校長の話～

6/18(水)、2回目の全校集会を開きました。

「校長の話」では、残り1か月となった1学期をよりよくしめくくるために、大きく以下の3つについて、子どもたちに伝えました。

□ 授業への心構えについて

- ・毎日の授業は、みんなと先生方でつくる学校で一番大切な45分間です。
- ・1分もむだにせず、集中して取り組むためには“姿勢”が大切です。

□ 家庭学習でのがんばりについて

- ・昨年度から「宿題」という言葉を使わないことにした理由は「自分から学習できる人になってほしい」というみんなへの思いがもとになっています。
- ・「宿題なし」は「自分から学習できる人」になるための第一歩であり、スタートラインです。
- ・めやすの時間(1年:10分, 2年:20分, 3年:30分, 4年:40分, 5年:50分, 6年:60分)は、しっかり家庭学習に取り組みましょう。
- ・何を学習すればよいか迷ったり、困ったりしたときは、先生や家の方に相談しましょう。

□ 友だちへの思いやりについて

- ・友だちがいやな気持ちになることは、絶対に言ったり、やったりしません。
- ・友だちの悲しさやつらさに気付ける人、悲しくなったり、困ったりしている友だちを助けられる人になります。

自分のために、友達のために、

がんばっている人、がんばろうとしている人を
先生方は全力で応援します。



【6/18, 校庭からの青空がとてもきれいでした。】

子どもたちは、落ち着いた態度で話を聞くことができました。

一人一人の子どもたちが、それぞれのよりよいしめくくりに向けて、これまでの自分を振り返り、小さな努力を重ねることができるよう、学校でも精いっぱい支えていきます。

ご家庭の皆様、地域の皆様からも、子どもたちへの励ましのお声かけを、ぜひ、よろしくお願ひいたします。